

設立趣意書

(GREEN×EXPO 2027 交通円滑化推進会議)

1. 設置目的

2027年に開催される2027年国際園芸博覧会(以下「GREEN×EXPO 2027」という。)の会場は通勤、物流等に係る交通需要が集中している地域に立地しており、GREEN×EXPO 2027期間中においては来場者輸送と一般交通が交錯し、住民生活や経済活動が大きな影響を受けるおそれがある。その影響は横浜市及びその周辺のみならず、広範囲に及ぶことから、都市活動の停滞を生じさせないことが重要となる。

そこで、来場者輸送と一般交通を適切に共存させ、都市活動を支える円滑な交通の実現が図られるよう、GREEN×EXPO 2027期間中の住民、企業等の交通行動変容を促す取組を経済界と一体となって検討する体制を立ち上げることが必要である。

このため、今般、横浜市、神奈川県をはじめ、GREEN×EXPO協会、関係自治体及び経済界等が一体となって検討、調整する場として「GREEN×EXPO 2027 交通円滑化推進会議(以下「推進会議」という。)」を設置する。

2. 検討事項

推進会議は、次の事項について検討を行う

- ・一般交通と来場者輸送の共存に係る協力体制の構築
- ・交通行動変容に係る関係者間の調整及び合意形成
- ・交通行動変容の機運醸成に向けた取組

3. 構成員

推進会議は、会長、副会長、委員及び協力委員をもって構成する

会長：横浜市副市長、神奈川県副知事

副会長：GREEN×EXPO 協会事務次長

委員等：委員及び協力委員については検討状況に応じて追加、
変更を行うものとする